

ニューストップ 芸能 芸能総合 **君の名は。** この世界の片隅に (映画) シン・ゴジラ



## 「君の名は。」がなぜ10位圏外？「キネマ旬報ベスト・テン」の謎

14 32 2017年1月15日 11時50分

「君の名は。」が10位の圏外となった「キネマ旬報ベスト・テン」  
映画に精通した選考委員ら個人が選んだベストテンの集合体の賞という  
過去のベスト・テンをみても、興行的な大ヒット作品とは異なっているそう

## 大ヒット映画『君の名は。』 キネマ旬報ベスト・テンは、なぜ圏外？

2017年1月15日 11時50分 THE PAGE

先日、「第90回キネマ旬報ベスト・テン」が発表され、日本映画部門の1位には、のんが声優として主演を務めたアニメ映画『この世界の片隅に』が選ばれ、続く2位には『シン・ゴジラ』、3位には『淵に立つ』がランクインした。



写真拡大

そんな中、2017年1月9日現在、興収229億2482万5900円をあげて、日本映画歴代興行収入ランキングで『千と千尋の神隠し』に次ぐ2位という輝かしい記録を達成した『君の名は。』が10位圏外となり話題を集めている。

### 「君の名は。」がまさかの圏外

「キネマ旬報ベスト・テン」は1919年に創刊された映画誌「キネマ旬報」が、1924年から発表している歴史ある映画賞。

【作品部門】は、映画評論家や新聞記者、映画雑誌編集者などから選ばれた選考委員が、日本映画と外国映画それぞれ10本を選び、1位は10点、2位は9点……10位は1点と評価を数値化し、その合計点数で順位が決まる。そして、誰がどの作品に入れたか、そして選考理由などが2月上旬に発売される同誌の「特別号」で掲載される。

多くの映画賞のように、ノミネーション作品を審査員が合議制で決める賞とは異なり、ある意味、透明度の高い賞となっている。

### 個人が選んだベストテンの集合体の賞

選考委員はいわゆる映画に精通している人たちが多く、人によっては年間300本近く観賞し、その中から個人の基準に照らし合わせた10本(外国映画を合わせると20本)を選ぶのだが「キネマ旬報ベスト・テン」の特徴はここにある。

いわゆる興行的に成功した作品の中から選ぶのではなく、規模の大小を問わず、そこにはある程度の客観的視点はあると思われるが、基本的には個人が選んだベスト・テンの集合体の賞である。しかも、審査委員はそれぞれが映画に対してかなり個

### 主要ニュース

「最強寒波」去っても…また寒波  
お年玉付きはがき 当選番号発表  
メキシコ トランプ氏に報復も  
センター国語に「おっばい」登場  
松本が「慰安婦像」問題に妙案  
任天堂の「黒歴史」になった商品  
侍J代表メンバーに飛び交う憶測  
ワイドナのレポーターに東野苦言  
夏目の下ネタにスタジオ凍る  
ペこりゅうの「戦略」に脱帽

### ご当地10秒インタビュー

【街の女性たちに聞いてみた】  
当日いきなり誘われるデートってあり？  
1月15日

### おすすめサービス

性的な視点を持った人たちだ。

そんな中、客観性を持たせるのは、「キネマ旬報」が選んだ選考委員のバランスと言えるだろう。映画に対して明確な意識を持つ個性的な論者たちを、年齢、性別など幅広く揃えることによって、偏りを少なくするというのが前提。とはいえ、やはり過去のベスト・テンをみれば、いわゆる興行的な“大ヒット作品”とは全く異なったラインナップと言える。

前述したように、2016年に歴史的な大ヒットを遂げた『君の名は。』はベスト・テンにランクインしなかったが、近年を振り返ってみても、興行収入ランキングで上位の作品が「キネマ旬報ベスト・テン」に入らないことは決して珍しいことではない。キネマ旬報元編集長の関口裕子氏は、次のように語る。

「評論家が選ぶベスト・テンは必ずしも興行成績と一致しません。評論家は、観客が発見できなかった、つまり興行的には振るわなかった映画も見ていますので、何人かがそんな作品を持ち点の高い上位で推してくれば、一般の方にとって耳慣れない作品がランクインしてくることもあるわけです。ランクインする作品には2種類のタイプがあります。ひとつは、1位（10点）で推してくる方が数人いるケース、下位（1点、2点）ではあっても比較的多くの方が支持するケース。『君の名は。』は後者なのではないでしょうか？ ですので、評価した方は多いものの、得点にはたぶん結びつかなかった。ただ、2月3日発売の『キネマ旬報』で発表される読者のベスト・テンは、皆さんがご覧になっている興行収入が高い作品が上位に選ばれることが多いため、ランク・インの可能性は高いでしょう」

#### 「アナ雪」も「永遠の0」も圏外

2015年興行収入1位だった『ジェラシック・ワールド』は、4人の選考委員がベスト・テン内に挙げたものの、外国映画では34位。2014年、254億円というモンスター級のヒットを記録し興行収入1位に輝いた『アナと雪の女王』も、「キネマ旬報ベスト・テン」では3人の選考委員がベスト・テン内に入っただけで、70位という結果だった。

ちなみに2014年の邦画興行1位だった『永遠の0』も「キネマ旬報ベスト・テン」では26位（公開が2013年だったので、順位は2013年のもの）だった。

一方で、近年の「キネマ旬報ベスト・テン」の日本映画1位を見ると、2015年が『恋人たち』（松竹ブロードキャスティング＝アーク・フィルムズ）、2014年が『そのみにて光輝く』（東京テアトル）、2013年が『ペコロスの母に会いに行く』（東風）、2012年が『かぞくのくに』（スターサンズ）、2011年が『一枚のハガキ』（東京テアトル）と、公開規模は小さいものの、人間を正面から描いたメッセージ性が強い作品が並んでいる。

以前、ある映画評論家が「『キネマ旬報ベスト・テン』や『日本映画プロフェッショナル大賞』などは、作家性の強い作品が好まれる傾向があり、日本アカデミー賞は大衆性が重視されている」と話していたが、今年の「キネマ旬報ベスト・テン」も、前述の1～3位以外にも、『ディストラクション・ベイビーズ』、『永い言い訳』、『湯を沸かすほどの熱い愛』、『オーバー・フェンス』など、まさにそんな傾向が当てはまるラインナップとなっている。

#### 選考委員たちの嗜好はより強い作家性？

決して『君の名は。』が、大衆性の勝ったエンターテインメント作品という決めつけで、ベスト・テンに入らなかったというわけではないだろう。新海誠監督が作り出す写実的な映像の美しさや、登場人物が抱える孤独や焦りなどには、しっかりとした作家性が感じられる。

では、なぜ上位に入らなかったのか。それは『君の名は。』の評価が低いのではなく、『君の名は。』ほど知名度はないものの、他にも力のある作品はたくさんあり、その存在をより多くの方に知ってもらいたいという評論家らの思いが、ベスト・テンへの投票に託されるからなのではないか。「キネマ旬報」に掲載される選考委員の選評からも、そんな個性的な作品への支持が感じられる。

「本当は公開前に、そんな個性的な作品に観客がリーチできる評論なり、紹介なりがきちんと届けられるのがベターだとは思いますが。けれどもいまは劇場公開が終わった後もDVDなどのソフトや配信などで見られるチャンスがありますし、ランクインしたことによる凱旋興行などもありますので、目に触れた映画に再び陽の目があたるといういなあとします」（関口氏）

一方、「キネマ旬報ベスト・テン」で2位だった『シン・ゴジラ』は、現代社会に対して非常に強いメッセージ性を内在しながら、エンターテインメント作品として興行的にも大成功を収めるという、ある意味で2016年最大の衝撃的作品だったのかもしれない。

（文責／磯部正和）

## 12 PAGE

### 外部サイト

『君の名は。』中国で大ヒットでも、日本の配給会社にメリットなしは本当？  
 エスパー伊東の引退騒動で考える 体を張ったお笑い芸人の体力の限界とは？  
 話題のB級娯楽大作『マッドマックス』は“保守的”なアカデミー賞をとれるのか？

### トピックス

主要 | 国内 | 海外 | IT 経済 | スポーツ | **芸能** | グルメ | 女子 | トレンド

「君の名は。」キネ旬で圏外の謎	夏目三久 本格的に女優転身か
メイプル超合金が意味深な発言	春菜「スッキリ」リストラ候補？
平子理沙の「容姿の変化」に疑惑	はっぴ隊のカバーに思わぬ反響
紅白はナメてる 元NHKアナが指摘	女子アナと選手 番号交換の実情
さんま 機内でたけしに怒られる	ドラマの番宣 頭を抱える裏事情
フィフィと口論 グラドルが暴露	綾瀬の女優らしからぬ発言を暴露
松本潤 葵つかさを「恫喝」か	復帰の西川史子 合コン三昧か
グラビア女王 衝撃ヌードの裏側	不倫報道 マギー&ベッキーの差
たけしがキラキラネームを一蹴	広瀬&成田凌 熱愛否定の裏事情
夏目 平野レミの使う財布に仰天	辻&加護の対応にきゃりーが感激

ライブドアニュースを読もう！

いいね！ 30万

フォローする

32.6万人のフォロワー

### ランキング

総合 | 国内 | 政治 | 海外 | 経済 | IT | スポーツ | **芸能** | 女子

1. グラビア女王 衝撃ヌードの裏側
2. 松本潤 葵つかさを「恫喝」か
3. 不倫報道 マギー&ベッキーの差
4. 鶴瓶 新井浩文らを声荒げ叱責
5. 夏目の下ネタにスタジオ凍る
6. TBSの「降格人事」の狙いとは
7. たけしがキラキラネームを一蹴
8. 松本人志が日韓問題解決に妙案「日本…
11. 木村&草なぎ マスコミ評で明暗
12. 綾瀬の女優らしからぬ発言を暴露
13. 松本伊代 線路に侵入し写真撮影
14. たけしが絶賛する関西の芸人
15. 夏目 平野レミの使う財布に仰天
16. 柏原芳恵の年齢非公表に違和感
17. 紅白はナメてる 元NHKアナが指摘
18. 葵つかさとFRIDAYがトラブルか